

上北教育事務所だより

親しまれ 愛され 信頼される
上北教育事務所をめざして

平成28年11月2日
vol. 26



〒039-2593
青森県上北郡七戸町字蛇坂55-1 青森県七戸庁舎2階
☎ 0176-62-2128 FAX 0176-62-2130
E-mail E-KAMIKITA@pref.aomori.lg.jp

道徳教育の充実に向けて

十和田市立甲東中学校（9月8日）、七戸町立天間東小学校（9月29日）において道徳教育研究協議会が開催されました。子供たちの熱いまなざしと熱心にメモをとる先生方の姿が印象的でした。



資料の精選と発問の工夫の重要性を改めて感じました。

上北の子供たちの成長を願って・・・

～上北の「学校教育指導の方針と重点」を作成しています～

上北の幼児児童生徒に生きる力を育むために、上北教育事務所では毎年、冊子「上北の教育」を作成し、「学校教育指導の方針と重点」を掲載しています。この「学校教育指導の方針と重点」は、上北管内の学校教育担当の課長、室長、指導主事等で構成される管内指導主事全員協議会で協議して作成しています。国や県の動向を踏まえるとともに管内の幼稚園、小学校、中学校の現状と課題を把握して、次年度の実践の強調点を定めています。

29年度の「学校教育指導の方針と重点」は12月5日の管内小・中学校長会議で説明しますので、ぜひ御一読いただき、上北の幼児児童生徒に生きる力を育むための一助といただければと思います。



思考ツールの第一人者 黒上先生初来青

12月2日（金）、学力向上実践事業（H27～28）の研究指定校である十和田市立第一中学校の研究発表会が開催されます。

この事業は、本県の児童生徒が、今後の変化の激しい社会の中で、主体的に未来を切り拓いていくために、身に付けた基礎的・基本的内容や技能を生かし、さらに「学ぶ意欲」「思考力」「判断力」「表現力」を高めることを目的に、研究指定校において「主体的に学ぶ力」を育む実践研究を行うものであり、発表会の開催や報告書により、その成果を普及することによって本県全体の学力向上に資するものです。

研究指定校での授業改善の視点は以下の4つです。（③④は28年度に加えられた視点）

- ①課題が児童・生徒自身のものとなるような工夫（学習意欲・課題意識）
- ②課題を協働的に解決する場面の工夫（協働的な学び）
- ③学習した内容や方法、気づき等を児童・生徒が自覚し、定着させるためのまとめと振り返りの工夫
- ④総合的な学習の時間における探究的な学習のプログラムの実践

加えて、十和田市立第一中学校はICT活用の実践研究校でもあります。当日の研究協議では上記4つの視点とICT活用についても御意見をいただければ幸いです。

なお、当日は関西大学総合情報学部黒上晴夫教授から御講演いただきます。黒上教授は近年、多くの小・中学校で実践されている思考ツール（シンキングツール）の第一人者であり、中教審「教育課程部会生活・総合的な学習の時間ワーキンググループ」の一員として次期学習指導要領の策定に関わっておられる方です。当日の講演では今後の教育の在り方についての重要な示唆を与えてくださるものと思います。

この研究発表会は管内各中学校の悉皆研修となります。また、希望があれば小学校からの参加も可能ですのでよろしくお願いします。

なお、小学校の研究指定校である野辺地町立若葉小学校の研究発表会は、10月19日（水）に開催されました。当日は、公開授業、弘前大学教育学部の中野博之教授の御講演や研究授業・協議と一日日程で行われ、参加者にとって有意義な研究発表会となりました。



関西大学 教授
黒上 晴夫 氏



思考ツールの例



若葉小学校での研究発表会

スキー講習会に参加してみませんか？

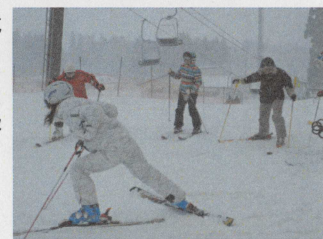
「平成28年度冬季学校体育実技（スキー）講習会」が平成29年1月5日（木）・6日（金）に行われます。

スキーの指導者としての技能向上を目的に、優秀な講師陣を揃え、少人数での班編制により一人一人に合わせた指導をします。2日間でもかなりの上達が期待できますので、初心者、初級者の方々も安心して参加ください。

（1日間でも参加OKです。）

また、スキー教室を実施する学校は、できるだけ参加してくださるようお願いいたします。

なお、この研修は上北管内の初期層教員研修でもあります。



講師	六戸町教育委員会	教育相談員	附田 昭雄 氏（上級）
	五戸町立五戸中学校	教 諭	漆館 尚江 氏（中級）
	野辺地町立若葉小学校	教 諭	石澤 浩美 氏（初級）

詳細は、11月に送付される実施要項を御覧ください。